

# 皆様の声が届き実現しました。



松原市小川4-3-16  
三ツ池の入り口付近の側溝に、落下防止柵を設置させていただきました。



松原市天美東7-13-26  
松原徳洲会病院西側の歩道の整備をさせていただきました。



松原市天美東7-13-26  
松原徳洲会病院南側の歩道の整備をさせていただきました。



松原市三宅中4丁目  
児童遊園の花壇から土がこぼれることを防ぐため、ブロックを積み上げ整備をさせていただきました。



小川3-9-7付近から小川3-8-13付近歩道の白線を、復元させていただきました。

## 速やかなワクチン接種と感染予防対策の徹底を!

- クーポン券付き接種券が届き次第予約が可能となります。ご自身と大切な人を守るため、早めの接種をご検討ください。
- 感染リスクが高い場所への外出を控える、マスク着用や手洗いなど感染防止対策の徹底をお願いします。

## 体調の変化等があれば速やかにご相談ください!

新型コロナ受診相談センター  
☎06-7166-9911  
24時間受付

自宅待機SOS  
☎0570-055221  
24時間受付

府民向け相談窓口  
☎06-6944-8197  
9:00~18:00

## 4カ所で街頭演説



松原公明党市議員団で、河合公園前・上田住宅前・河内天美駅・セブンパーク天美南側にて、4カ所で街頭演説を行いました。

## 市政に関する事など 何でもお気軽にご相談ください!



河内とおるの“実績”をホームページで是非ご覧ください! Twitter (ツイッター) もやっています。



公明党 KOMETO

# 松原市議会ニュース 第28号 & かわちとおる通信 第35号

松原市議会公明党議員団  
三重松清子 / 中尾良作  
河内 徹 / 依田眞美子  
〒580-8501 松原市阿保1-1-1  
電話 072-334-1550 (内線 2360)

河内 徹  
松原市天美東5-3-7  
TEL&FAX: 072-331-7582

### 2022年度(令和4年) 松原市予算化の主な事業

安全で安心した松原市構築のため取組んで参ります。  
すべての世代の人に「住んでみたい 住んでよかった 住み続けたい」と思えるまちづくりを目指します!

### 臨時プレミアム付商品券事業

家計支援と消費喚起による市内事業者へ支援! プレミアム付商品券の販売を実施。

1万円分購入で3,000円分プレミアム付1世帯3冊まで。12月~(予定)  
利用店舗数前回(734店舗)以上に

### 新型コロナ支援/配食サービス

濃厚接触者が自宅での健康観察に専念できるよう配食サービスを令和3年度に引き続き実施。

### 学校給食無償化

新型コロナの影響による子育て世帯の負担軽減のため、令和3年度に引き続き令和4年度も給食無償化を行う。

### 空き家対策事業

特定空き家の除却に対する補助基準額を令和4年度に限り大幅な拡充を行う。

- ・危険空家除去補助
- ・樹木の撤去補助等

### JET-ALT(外国語指導助手)の活用

一般財団法人自治体国際化協会が行うJETプログラムを活用し、ALTを拡充し、幼・小・中の外国語教育の充実を図る。

### スケートボードパークの整備

初心者から上級者まで楽しめる、安心・安全な運営を可能とするスケートボードパークの新たな建設を行う。  
(立部廃プラ跡地の建物を利活用)

### マイナンバーカード出張申請

市内商業施設や公共施設での出張申請受付を行い、マイナンバーカードの普及促進を図る。

### 肺がん検診の利便性向上

市内の個別医療機関で受診できるようにし、市民の利便性向上と受診率の向上を図る。

### 雨水対策 / 若林地区

浸水不安の解消のため雨水調整池の整備を行い、災害に強いまちづくりを目指す。

### 高齢者保健事業と介護予防の連携

高齢者が健康的な生活を送れるよう、保健事業と介護予防の一体的な取組みで、健康寿命の延伸を図る。

### 子宮頸がんワクチン接種

積極的な勧奨が再開され、市独自で小学校6年生~高校3年生に個別通知を送付し接種勧奨を行う。平成9年~平成17年度生まれの女性にも無料で、接種できるようキャッチアップ接種を実施。

### 不妊治療保険適用(条件があり)

体外受精などの基本治療は保険適用され、経済的な負担は大幅に軽減。治療開始時の女性の年齢が43歳未満であること。子ども1人につき最大6回まで治療。  
※詳しくは、地域保健課まで

市政に関する事など 何でもお気軽にご相談ください。



# 令和4年 第1回定例会 総務建設委員会



QRコードから議会の映像が見れます ▲

2022.3.22



## 野良猫に関する苦情や問い合わせに対する市の対応について

**問** 野良猫に関する相談件数と、相談内容について教えてください。

**答** 令和2年で115件あり、主な相談内容については6割近くが糞尿被害で、無責任に餌をやる人や子猫の保護等、周辺地域で野良猫が増えている相談が多い。

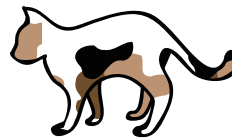
**問** 市は相談に対し、どのように対応しているのかを教えてください。

**答** 野良猫による糞尿被害で困っている方には、生活環境被害の軽減のため市から猫の嫌がる超音波を発する猫被害軽減器の貸し出しや、状況に合わせた対処方法を紹介するなどをしております。

また、生まれて間もない子猫の保護、負傷動物の治療・虐待に関することは、大阪府の動物愛護センターにつないでおります。また、周辺に野良猫が増えているなどの相談に対しては、地域猫活動を紹介したり、ボランティア団体に情報を提供することもあります。

**問** 市がおこなっている相談内容については理解をしておりますが、様々な問題課題に対し、動物愛護センターや地域猫活動を紹介するだけでは解決は難しいと思います。松原市で様々な相談を受けれる野良猫相談専用ダイヤルの設置をしていただき、解決の方向へいくまで、一人の人に寄り添った取り組みをしていただきたいと思うが市としてのお考えを聞かせてください。

**答** ただいま提案のあった野良猫相談専用ダイヤルについては、これからの課題とし、不幸な猫を増やさない取り組みの一環として、検討してまいります。

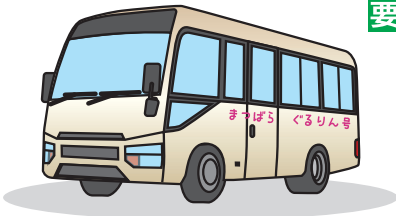


## 新たな幹線道路に伴うぐるりん号のルートについて

**問** 令和3年9月議会で質問をしたまちづくりに伴うぐるりん号の新たなルートについて、検討をされていると思うが、堺港大堀線や河内長野線といった幹線道路がすでに供用開始され、昨年11月にはセブンパーク天美がオープンし、賑わいが生まれている。更には新堂地区のまちづくりも控えており、まちが大きく変化する中、利便性向上を考えたコースの検討状況をお聞かせください。

**答** 委員のおっしゃる通り、幹線道路の整備をはじめセブンパーク天美のオープンや、今後の新堂地区でもいよいよ商業施設の建築が進められようとしております。市民の利便性向上を図るため、今年夏から秋に向けルート改正をしていきます。

**要望** 松原市においても高齢化が進む中、ぐるりん号は単に利便性向上といった目的のみならず、ぐるりん号を利用することによって高齢者の方が外に出やすい環境が生まれ、行動範囲が広がり、健康増進・介護予防といったことにつながっていく役割もあると思います。是非、利便性を図られたルート改正をお願いいたします。



## 空き家対策について

**問** 直近では住居あり長屋を対象とした条例を制定するなど、様々な取組を進めていると思いますが、現在、市で把握している管理不十分な空き家は、何戸あるのか教えてください。



**答** これまで市民などからの苦情や職員からの通報によって空き家を把握しており、管理不十分な空き家は約320戸あります。この内、条例対象となる一部に住居のある長屋につきましては、約180戸あります。

**問** 条例の対象となる180戸について、どのような状況であるのか教えてください。

**答** 現在、所有者の調査を順に行っているところで、所有者が判明できた順に条例に基づき、所有者による適切な管理を促していくことを予定しております。

**問** これまでの取り組みについても確認しておきたいのですが、空家法の対象である管理不十分な空き家のうち、周辺への影響が大きいとして特定空家に認定したものが128戸あり、そのうち61戸については改善されているとお聞きしております。残りの67戸についても空家法に基づく指導や勧告を粘り強く行い改善を目指し取り組んでいただきたいと思います。

空家を指導していく中で、所有者による空き家の改善方法として、どのようなパターンで改善しているのか教えてください。

**答** 所有者による空き家の改善方法の主なものとしては、空家の除却・空き家の改修・賃貸や家族が移住するパターン・不動産売却・事業者利活用のパターンがあります。なお、これらの改善経過において、本市の危険空家除却補助制度や不動産紹介制度を利用して改善されたものもございます。



**問** 市の制度として、管理不十分な空き家にならないために、どのように取り組み、考えて行くことが重要であると思います。答弁にもあった一般的なパターンをあらかじめ示しておけば、管理不十分の認定も少なくなるとは思いますが市としての考えを聞かせてください。

**答** 議員ご指摘の通り、目に見えるようなかたちで、わかりやすくパターンを示すことは、空家問題を考えるきっかけとなり、事前予防にもつながると思いますので、検討していきます。

**問** 現在の空き家対策の取り組みは、市民からの苦情が来てからの対策が主となっていると思うが、今後は、苦情になる前からの事前対策が必要と考えられると思います。前もってもしもの時のことを考え、家族間で話し合うきっかけをつくっていき、市の制度や空き家問題に関するパンフレットを作成するなど、工夫をしながら進めていくべきと考えますが市としてのお考えをお聞かせください。



**答** 空き家対策に伴う事前予防は、もっとも重要だと考えます。空き家問題は様々な分野に関わることで、今後庁内で連携し、事前予防につながる取組について、研究していきたいと思っております。また、空家等対策協議会の流通促進部会や、不動産の専門家のご意見やアイデアなどをいただきながら、早急に進めていきます。

### 予算委員会（福祉文教） 3月11日

- ※まつばらテラス(輝)運営管理事業について
- ※小児休日急病診療事業について
- ※小学校施設維持管理整備事業について
- ※市議会議員選挙について

### 予算委員会（総務建設） 3月14日

- ※ふるさと応援感謝事業について
- ※常備消防活動事業について
- ※令和4年度臨時プレミアム付商品券事業
- ※企業立地促進事業について
- ※地産地消普及促進事業について

### 予算委員会（特別会計） 3月15日

※ストックマネジメント計画関係事務委託

・令和4年度の予算に付き、コロナ禍における様々な対策や、安心して安全なまちづくりを進める取り組みについて質問をさせていただきました。

